

## 小田原市における森林環境譲与税の活用について

### ■活用状況

区分	令和元年度～令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	89,871,000	31,154,000	121,025,000	100%	
譲与額(円)	89,871,000	31,154,000	121,025,000		

### ■令和5年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
木材利用および普及啓発	学校木の空間づくり事業	28,675,719	16,884,719	学校施設を対象に、内装木質化を実施。(1施設)
	森のせんせい養成・派遣事業	168,000	168,000	森林・林業・木材産業に関する知識を備え、市民に対して普及啓発を図ることができる人材の派遣を実施。(派遣人数:延べ98人)
	わたしの木づかい事業	2,480,300	1,929,750	市内小学生を対象に「森林教室」「校外学習」「箸づくり」のプログラムを通して、森林の働きや森林整備の必要性、地域産木材を積極的に使うことの意義等について学ぶ森林環境教育を実施。
	森のおくりもの事業	1,743,870	1,743,870	乳幼児への誕生祝い品として小田原産ヒノキで製作したおもちゃを進呈し、感性豊かな乳幼児から木に親しむ環境を醸成する。
	きまつり事業	180,000	180,000	小田原市いこいの森、フォレストアドベンチャー小田原等の森林を活用した施設を会場として、木育イベントを実施。
	いこいの森管理運営事業	13,997,953	6,248,661	林業振興および森林を活用した市民の保健・休養の場となっている小田原市いこいの森の管理運営。
	民間建築物小田原産木材利用促進事業	3,999,000	3,999,000	多くの市民等が利用する民間建築物において、小田原産木材を利用した建築、木質化により木材を積極的かつ効果的に活用する取組に対して補助金を交付。(4件)
合計		51,244,842	31,154,000	

### ■今後の主な活用計画

#### 木材利用および普及啓発

- ・学校の内装木質化
- ・木育による普及啓発活動
- ・民間建築物への地域産木材の利用に対する補助金